

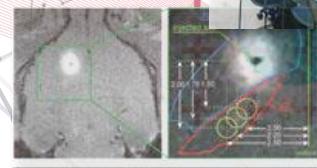
行動学系若手セミナーシリーズ

#19 Seminar Series:
Emerging Scholars in Behavioral Sciences

他学系の皆さん

学部生も参加歓迎！

参加
無料



$$\begin{aligned} \text{Directed Acyclic Graph (DAG)} & \quad \text{Cause Effect} \\ P(z|do(x)) &= \sum_{u \in \text{pa}(z)} P(z|u, u) \\ \text{Average Causal Effect} & \quad E[z|do(x)] = E[z|u, u] \\ \text{Proposed Identification Formula} & \quad \text{and identify } P(z|u, x) \\ P(z|do(x)) &= \sum_{u \in \text{pa}(z)} P(z|u, u) P(u|x) P(u) \end{aligned}$$



日時
1 / 8
2026 木
16:00-17:10

テーマ

習慣化における行動の構造 &
典型ではない研究者キャリアの一例

登壇者 畑 佑美

(学習心理学・関西学院大学非常勤講師)

場所 人間科学研究科 本館1階
インターナショナルカフェ



行動学系若手セミナーシリーズとは？

助教・ポスドク・大学院生など、**若手研究者の気軽な交流**の場づくりを目指して、2024年度に立ち上げられた企画です。「行動学系」とついていますが、他系・他部局のみなさま、学部生や職員のみなさまのご参加も大歓迎です！

今年度は、**研究関連イベント**（講演会・ワークショップなど）や**コーヒーサロン**（雑談会）を実施予定です。お菓子や飲み物も用意していますので、お気軽にご参加ください！

※研究関連イベントは「新任教員研修プログラム」としてご参加いただけます（研究能力開発）。※コーヒーサロン回を除く

企画者も募集中！

本セミナーシリーズで「研究関連イベント」を企画してみたいという方がいらっしゃったら、ぜひ下記よりお問い合わせください！たとえば、以下のようなイベントを想定しています。

■ 講演会

研究成果などに関する発表・講演を行います。専門外の人にもある程度わかりやすく発表すること、質疑や議論の時間を長めにとることを推奨しています。

■ ワークショップ／チュートリアル

複数人のスピーカーによる公開ディスカッションを実施したり、特定の実験・解析手法についてのハンズオンでのチュートリアルを行ったりします。



お問い合わせ

萩原広道 (発達認知科学・講師) hiromichi.h.us@osaka-u.ac.jp



主催

行動学系若手セミナーシリーズ実行委員会

(石田・伊藤・木村・設樂・仁科・福島・松井・
萩原・安富・石川・大江・戸田・萩谷)

共催

行動学系・未来共創センター・IMPACT